

# 金城 ヨシヒデだより

NEW KOMEITO  
公明党

# 名護市議會議員 金城善英 議會報告

第 74 号

令和 2 年 4 月 20 日  
発行者 金城 善英  
住所 名護市大中 1-15-19 203  
Tel 0980-54-1259  
E-mail: yoshihide@woody.ocn.ne.jp

ごあいさつ



動でこの難局を乗り越えましょ。

感染拡大の一 日も早い終息を願い一刻も早い予防ワクチンや有効な治療薬の開発が待たれます。皆様の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。

議會報告



金桔精英 HD

二、地方創生の切り札とされる「ローカル5G」の取り組みについて

**答弁** 流通の中でストックしていきたい

入荷も未定という状況であります。そこで、防災備蓄倉庫の感染症予防のための備蓄品について答弁 今後、議論を深め検討したい

時候の挨拶がコロナに変わ  
る日々です。皆様におかれま  
しては不要不急の外出自粛に  
お努めと存ります。

世界中で新型コロナウイルス感染がかつてない勢いで拡大し、未だ先が見えない状況です。去る4月7日の安倍首相の7都府県への緊急事態宣言に続き16日には全国へ発令されました。

第198回名護市定例会(3月定例会)は、令和2年3月4日から3月27日までの会期で行われました。渡具知市長による令和2年度施政方針を含む提出議案15件、報告1件、また、追加議案として市長提出議案6件、議員提出意見書案5件、決議案4件が審議されました。審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第126号(6月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

**質問** (1) 去る1月24日の参院本会議において、公明党の山口那津男代表の代表質問の中で、「地方創生の新たな潮流となるSociaty(ソサイエティ)5・0の推進、中でも地域の課題解決として期待される「ローカル5G」については、積極的に取り組む地方への支援を強化すべき」との質問に安倍首相の答弁(要旨)で、「5Gは、△中略△全国津々浦々、魅力と活力あふれる地方をめざし、地方創生の新しい時代をつくり上げていく」とありました。そこで、本市の「ローカル5G」の取り組みについてお伺いします。

### 三、源河テレビ共同受信施設の老朽更新

工事について

**質問（1）** 市長は平成31年3月1日付け源河区長

**3月定例会一般質問から要旨**

要旨

# 一、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症への本市の対応について

同時に政府は所得制限なしの国民一律1人当たり10万円の給付を決めました。この困難に少しでも不安を取り除き、国民一丸となりこの難局を乗り越える連帯のメッセージージと受け止め、さらなる手洗い、消毒の励行と三密（密閉・密集・密接）を避け、人との接触ができるだけ8割減らすことで絶対に感染しない、感染させないという強い自覚と行

**質問**（1）世界的な感染症の拡大が止まらず、日本政府も基本方針を打ち出して感染拡大予防の協力を呼びかけたところですが、ドラッグストア、薬局、コンビニエンスストアどこへ行つてもマスクや消毒液などが売り切れていて、

が、これまでの検討状況についてお伺いします。  
答弁 引き続き国や県の補助メニューについて  
情報収集に努める（裏面へ）

## 四、学校現場におけるICT化の推進について

**質問**(1) 今国会で成立した2019年度補正予算には、学校現場のICT(情報通信技術)化を推進する「GIGA(ギガ)スクール構想」実現のための経費が盛り込まれています。そこで、現在の市内小・中学校におけるICTの活用状況と環境について(資料の提供)

**答弁** 市内小・中学校1クラスで使用できる台数を設置している

**質問**(2) GIGAスクール構想について、実現パッケージが示されていますが、取り組みについて

**答弁** 国の施策に基づき、令和2年度に全小・中学校情報通信ネットワーク環境整備後に、まずは小学校5年生、6年生、中学校1年生の全生徒分の情報機器整備を行い令和5年度までに段階的にその他の学年への整備を行う

### 質問(3) 新学習指導要領の新しい教育課程で2020年度から小学校で全面実施され、中学校では、2021年度から、高等学校では2022年度から実施されます。これまで小学5年生からだった外国語教育が小学3年生からに変わり、また情報技術を学ぶプログラミング教育が始まることであります。取り組みについてお伺いします。

**答弁** プログラム学習の指導ができるように、今年度、次年度と継続して研修を行う予定です

## 五、消防行政について

**質問**(1) 久志出張所敷地内の地盤沈下について、第194回3月定例会にて進捗状況の説明がありました。現在の地盤沈下の状況についてお伺いします。

**答弁** 終息後の調査について工事の工法や予算等、関係部局と情報を共有しながら検討する

## 六、北部基幹病院設立の早期実現に向けて

### 質問(1) 現在までの進捗状況について

**答弁** 2月13日に、北部市町村会は、北部市町村議会議長会とともに、県知事及び県議会議長

会及び北部市町村議会議長会は全会一致で決定し、去る2月13日に県知事に意見書を手交しております。早期の実現に向けて今後の展望についてお伺いします。

**答弁** 現在の合意書案は、県との間で2年かけて協議を積み重ね、市町村からの意見や修正を経てまとめられたものであることから、県においては、こうした経緯を尊重し、早急な合意書の締結をお願いしたい

## 七、名護市葬斎場の建てかえと停電時ににおける火葬場の対応について

**質問**(1) 平成30年第192回定例会で取り上げましたが、その時の環境水道部長の答弁では、「当面は既存の斎場の機能維持並びに利便性向上を視野に修繕を施しながら、引き続き運営する」中略「今後は建設地選定をはじめ、施設整備計画立てて検討していく」と(要旨)とありましたが、その後の検討状況について

**答弁** 基本構想や計画の策定に向け検討する

**質問**(2) 今議会令和2年施政方針では、「名護市斎場につきましては、災害時における停電に対応できるよう機能を整備いたします。」とあります。どのような機能の整備なのかお伺いします。

**答弁** 屋外電源切替盤の設置、屋外非常用発電機を設置するためのコンクリート基礎工事、斎場の電源配線工事を予定している

### 質問(1) 「持続可能な発展を目指すSDGsについて」どのような取り組みをお考えなのか伺うことについて整理していきたい

**答弁** 本市の総合戦略に反映させ、市が行うべきことについて整理していきたい

## 九、未就学児の交通安全対策の充実で「キッズゾーン」の整備について

### 質問(1) 昨年5月に滋賀県大津市で散歩中の保育園児らが死傷した交通事故を受け、国や自治体は未就学児の事項防止対策で路面標示、路面塗装、防護柵、標識看板、車止めポールの設置などを進めているが、その一つに保育所などの施設周辺で運転手に注意を促す「キッズゾーン」の整備があるが、本市の取り組みについてお伺いします。

**答弁** キッズゾーンの設定について検討する※質問事項が多く、紙面の都合で答弁が不十分になりましたことを深くお詫び申し上げます。詳細は会議録が名護市議会ホームページをご覧ください。



5年ぶりの春季キャンプで練習に励む日ハムの選手たち  
2020・2・2

やさしく、深く、面白く、役に立つ  
政治を毎日わかりやすくお伝えする  
**公明新聞**を読んでみませんか?  
日刊(1ヶ月 1,887円/税込)  
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。  
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259